

校長授業訪問記Ⅲ

2月12日5限 3年2組英語です。英語によるディベートの授業で、狙いは「相手を納得させる意見を言おう」です。

テーマは「給食VS弁当」と「都会暮らしVS田舎暮らし」で、それぞれチームに分かれて意見を戦わせます。

身近で正解のない問題であり、チームで協力して考えを組み立てる力は、まさに今求められる力です。また、英語科の話す能力でも「やりとり」の力の育成が求められており、そのためのアイテムとして、「If～」や「I know what you mean,～」などのつなぎ言葉を提示するなど、国語科との関連も意識した授業でした。（聞いている生徒達に相互評価をさせても良かったかもしれません）

生徒達もしっかり挙手をし積極的に発言するなど、本校生徒の学び方が新しいステージに向かう予感がしました。



（朝の会編）

2月14日 1年1組の朝の風景です。教室に行くと、いつもより早く1人の生徒が登校し、一生懸命黒板に何かを書いています。よく見ると、担任の先生のバースデーメッセージです。

中央にはクラスの生徒一人ひとりから送られたカードが添えられていました。（彼女が早く来た訳は分かりましたが、何故生徒達が、この日が先生の誕生日であることを知っていたのかは？です。）

朝礼前にもう一度教室に行くと、満面の笑顔の先生と、生徒達と一緒に誕生日を祝う支援員さんや司書さんの姿がありました。黒板の前で記念撮影すると、そのかしこまった表情に、生徒からドッと温かい笑い声が上がりました。

